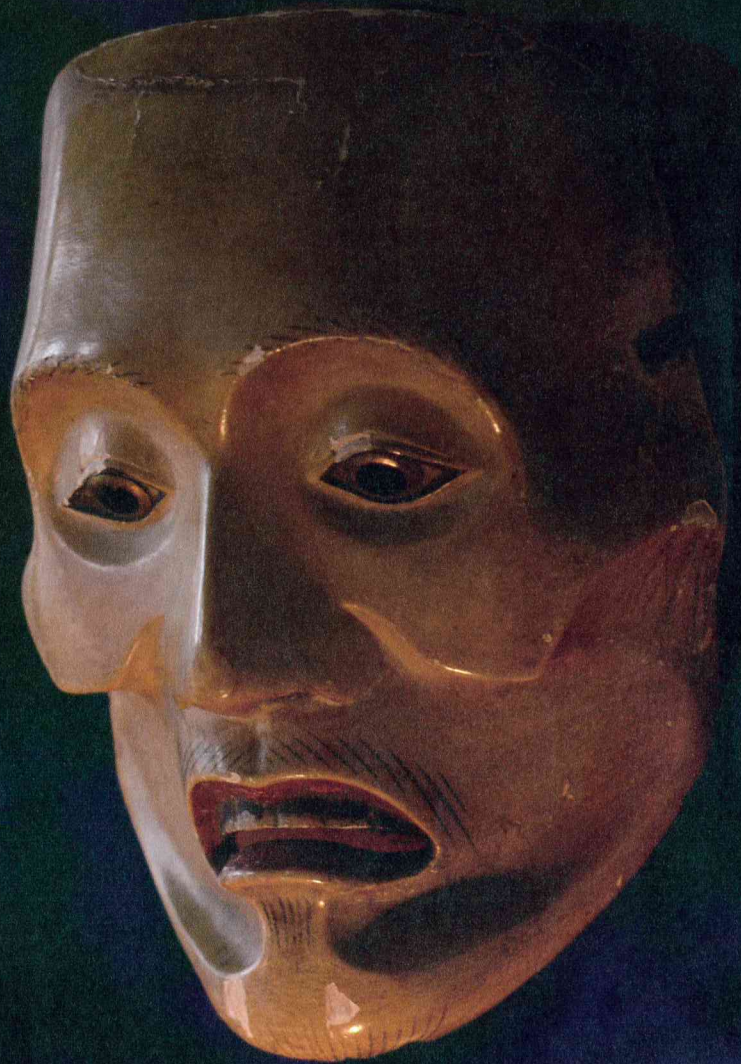


# 藤戸

忘れんと思ふ心こそ

忘れぬよりは思ひなれ



2016.1.31(日)

13:00 開演 (12:30 開場)  
大濠公園能楽堂

料 指定席 8,000 円 (椅子席)  
金 自由席 6,000 円 (敷席)

第27回 故鷹尾唯吉五十回忌追善  
鷹の会

プレイガイド

鷹の会事務局 092-751-8257  
(エムアンドエム内)

大濠公園能楽堂 092-715-2155

チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード: 447-005]

※セブンイレブン・サークルKサンクスにてお求めいただけます。

ローソンチケット 0570-084-008 [Lコード: 88972]

※ローソン・ファミリーマートにてお求めいただけます。

10/24  
発売開始

■主催：鷹の会 ■後援：福岡城東ロータリークラブ／福岡市／（公財）福岡市文化芸術振興財団／緑鷹会／緑申会／緑委会／鷹尾維教後援会  
■協力：安藤皮膚科医院／(有)イケマツマネジメント／(株)環境科学研究所／(株)大興社／福岡運輸システムネット(株) □題字：野田柏翠

第27回  
**鷹の会**

故鷹尾唯吉五十回忌追善  
平成28年1月31日(日)午後1時  
大濠公園能楽堂

◇ 本日の演能解説

舞臺子

敦 盛 鷹尾 雄紀

大鼓 白坂 保行  
小鼓 曾和 鼓堂

地謡 川副 憲一  
山本 基徳  
今村 博通 夫

融

酌之舞 鷹尾 維教

大鼓 白坂 保行  
小鼓 曾和 鼓堂

地謡 角当 靖久  
梅若 直隆  
川口 紀彰 晃平

仕

道明寺 鷹尾 祥史  
班女 梅若 玄祥  
天鼓 梅若 紀彰

地謡 鷹尾 雄紀  
梅若 基徳  
山本 博通 晃平

休憩

能

藤 戸

浦人の母 鷹尾 章弘

佐々木盛綱 殿田 謙吉  
従者 坂苗 融  
従者 御厨 誠吾

大鼓 白坂 保行  
小鼓 曾和 鼓堂

地謡 森田 徳和

後見 今村 一夫  
梅若 紀彰

盛綱の手下 野村 万禄

地謡 鷹尾 雄紀  
川口 晃平  
梅若 直隆 基徳  
山本 梅若 晃平 博通 祥史 維教

藤戸 あらすじ

藤戸の戦で先陣の功を立てた佐々木盛綱(ウモ)は、その恩賞に備前の児島を賜りました。新しい領主として揚々と乗り込んだ盛綱の前に、「一人の女(前シテ)が現れ「我が子を返してくれ」と強く嘆き訴えます。実は盛綱は、あらかじめ海の浅瀬の在処を、地元の漁夫に訊ねて知った上、そこを渡って先陣の功を立てたのでした。さらには、この浅瀬の存在が他に知れることを恐れ、「不憫には候えども」漁夫を殺害して海に沈めたのです。女はその若い漁夫の母親でした。「亡き子と同じ道に為して欲しい」と詰める母に、盛綱は罪を悔いて弔いを約束します。(中入)

亡き漁夫のために盛綱が弔いをする、亡霊(後シテ)が現れて理不尽に殺害された恨みを述べますが、やがて弔いの功德によって成仏します。

戦いの無残さ、巻き込まれる者の悲惨さを描いた名作です。重いテーマのなか、前半では子を亡くした母親、後半では殺された漁夫の亡霊と別の人格を演じる難曲で、能では大切に扱った一曲です。

鷹尾の家を能の道に導いてくれました祖父唯吉の五十回忌に、この演目を手向けさせていただきます。



鷹尾 唯吉

1907年～1967年  
みやま市高田町に伝わる新開能にて大鼓方を勤める。後に二代梅若實に入門。独立後、戦火を避けるため佐賀県武雄市に疎開。1957年福岡に移住。1960年頃朝日五流能の創設のために尽力奔走した。また福岡古典芸能協会を設立。能楽のみならず広く古典芸能の普及に尽力した。



鷹の会

福岡出身であり、主に九州で活動する能楽師シテ方観世流鷹尾維教・章弘兄弟が2001年1月に発会。  
大濠公園能楽堂にて定期公演を行いながら、各地のホールでの公演や、ホテルでのイベント、地域の文化教室を通して能楽の普及を目的とした活動を行っています。

鷹尾 維教

1964年 鷹尾祥史の長男として生まれる。  
1966年 初舞台 仕舞「狸々」。  
1983年 56世梅若六郎に入門。  
1992年 独立。披露能「石橋」。  
2011年 重要無形文化財(総合認定)の認定を受ける。  
能楽ワークショップや、天神で初の新能を行うなど、現代空間を活かした公演も積極的に行う。今後の九州能楽界を担う中心的存在。

鷹尾 章弘

1966年 鷹尾祥史の二男として生まれる。  
1976年 初舞台 能「仲光」子方。  
1988年 56世梅若六郎に入門。  
1994年 独立。披露能「石橋」。  
2011年 重要無形文化財(総合認定)の認定を受ける。  
福岡・佐賀・長崎・山形などで教室を開く一方、ワークショップや能楽体験教室なども積極的に行う。

